

“けんしん”を受けよう！

なぜ“けんしん”を受けるの？

生活習慣病やがんは無症状のまま進行することが多い病気です。重症化を防ぐために、けんしんを受け**早期に発見**しましょう。

「自分は健康だから大丈夫」「症状が出てから病院に行けばいい」と考えず
“定期的にけんしんを受ける”ことが大切です



横浜市が実施しているけんしんは

① がん検診 ② 特定健康診査 ③ 横浜市健康診査の3つ！

(②特定健康診査、③横浜市健康診査については裏面へ→)

① がん検診

現在、日本人の“**2人に1人ががんになる時代**”といわれています。がんは早期に発見することができれば、治療の選択肢が広くなり、生存率は高くなります。がんは**無症状のまま進行**することもあるため、**定期的ながん検診を受ける**ことが重要になります。

【横浜市がん検診の種類】

どのがん検診を受けることができるか**チェック！**

肺がん (1年度に1回)

👤 **40歳**以上
🔍 胸部エックス線
¥ 680円

胃がん (2年度に1回)

👤 **50歳**以上
🔍 内視鏡・エックス線
¥ 2,500円

前立腺がん (1年度に1回)

👤 **50歳**以上男性
🔍 血液検査 ¥ 1,000円

乳がん (2年度に1回)

👤 **40歳**以上女性
🔍 マンモグラフィ・視触診
¥ マンモグラフィ単独 680円
マンモグラフィ+視触診 1,370円

大腸がん (1年度に1回)

👤 **40歳**以上
🔍 便潜血検査 ¥ 無料

子宮頸がん (2年度に1回)

👤 **20歳**以上女性
🔍 細胞診検査 ¥ 1,360円

👤: 対象 🔍: 検査内容 ¥: 費用

がん検診を受ける時のポイント

- ✓ 受診券は**郵送されません**、医療機関へ**直接電話予約**
- ✓ **70歳以上**の方は費用が**無料**
- ✓ **R6.4.1時点**で**65歳**の方も費用が**無料**
- ✓ 横浜市内の医療機関であれば**区外でもOK!**

がん検診実施
医療機関一覧



乳がん検診
栄区役所会場



※区役所での肺がん検診はR5で終了しました。

生活習慣病の予防に着目した健診

糖尿病や高血圧などの生活習慣病は**無症状**のまま進行し、ある日突然がんや心疾患、脳血管疾患等命に関わる病気となって現れます。早期に発見するために**年に1回健診を受ける**ことが大切です。

年齢によって受けることができる健診が異なります！

40～74歳の方※

② 特定健康診査

75歳以上の方等

③ 横浜市健康診査

※生活保護受給者や中国残留邦人支援給付制度適用等の方は横浜市健康診査の対象となります。

② 特定健康診査

無料

対象



検査項目：問診、身長・体重・BMI・腹囲、血圧、血液検査（脂質、血糖、肝機能、腎機能尿酸）、尿検査

受診回数：毎年度内に1回（毎年4月～翌年3月まで）

※横浜市国民健康保険に加入されている方には5月下旬に問診表を郵送しています。その他の健康保険に加入されている方は、各保険者へお問い合わせください。

健康保険に加入している
40～74歳の方※

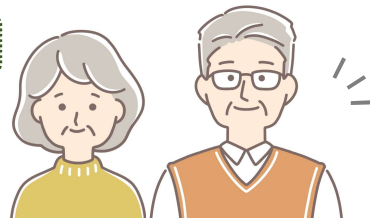
※生活保護受給者や中国残留邦人支援給付制度適用等の方は横浜市健康診査の対象となります。

健診の結果、「動機づけ支援」または「積極的支援」に該当した方は、特定保健指導を受けましょう

③ 横浜市健康診査

無料

対象



検査項目：問診、身長・体重・BMI、血圧、血液検査（脂質、血糖、肝機能、腎機能・尿酸）、尿検査

受診回数：毎年度内に1回（毎年4月～翌年3月まで）

※横浜市健康診査では問診表は郵送されません！！
75歳になったらお近くの医療機関または主治医へお問い合わせください。

後期高齢者医療保険へ加入の
75歳以上※の方等

※65歳以上75歳未満で一定程度の障害の状態にあり、広域連合の認定を受けた方も対象です。

けんしんを受けるには



【けんしんに関するお問い合わせ】

●横浜市けんしん専用ダイヤル （日曜・祝日・年末年始を除く 8:30～17:15）	TEL 045-664-2606 FAX 045-664-3851(がん検診) 045-664-0403(特定健診)
●特定健康診査について： 栄区役所保険年金課（平日8:45～17:00）	TEL 045-894-8425 FAX 045-895-0115
●がん検診・横浜市健康診査について： 栄区役所福祉保健課健康づくり係（平日8:45～17:00）	TEL 045-894-6964 FAX 045-895-1759

栄区ホームページでもけんしんについて紹介しています！

